

とりで生活者ネットワークは、市民参画のまちづくりをめざし、生活者の声を直接市政に届けるために「代理人運動」をすすめています



市議会議員 池田 慈 (めぐみ)

取手に暮らす生活者の声を議会へ!

市民とともに取り組みました

2012年～2015年「子どもと、未来のために」

子ども・子育て、福祉

小中学校に図書館司書の配置を求めて調査と請願
 貧困と教育格差問題、子育て支援・教育支援体制の拡充、放課後こどもクラブ
 保育所問題、公園調査、学校給食・食育
 介護保険制度見直しにあたり協働の推進

防災・減災

学校耐震化、計画的メンテナンス、地盤沈下対策
 緊急エリアメールの活用、地域防災

環境、脱原発

放射能汚染対策(除染、給食食材の測定など)
 学校周辺等放射線量調査、指定廃棄物・側溝汚泥問題、「脱原発依存」社会へ、自然エネルギー
 東海第2原発再稼働反対活動
 容器リサイクル法を改正し発生抑制と再使用を求めめるための新法を、ゴミ削減アンケート調査

まちづくり、自治、平和・民主主義

取手駅西口再開発、駐輪場・歩行者デッキ問題
 ウェルネスプラザビル・保健センター統合問題
 投票時間の短縮に反対
 特定秘密法、安保法案に抗議

代理人運動 始まりはじまり

① 約40年前、女性たち、お母さんたちが・・・

↓
 安心な暮らし、環境を守りたい、でも、黙っていたのでは何も守れない・・・

② 行政や議会に、請願や直接請求

↓
 でも、市民の代表であるはずの議会は環境問題に無関心、無理解・・・

③ 暮らしを良くしたい!
 自分たちの要望を実現するために、発言、決定の場に直接参加できる代理人を!

環境、地球温暖化、ごみ削減・2R、地産地消、学校給食、食品表示、化学物質
 遺伝子組換え食品、子育て、教育、福祉、脱原発、平和・・・

2015年10月現在、全国に84の市民/生活者ネットワーク!
 78自治体に109人の代理人が議会で活躍。

④ そして茨城

つくば・市民ネットワーク 2003年設立
 現在つくば市議会に3名の代理人
 とりで生活者ネットワーク 2011年設立
 2012年、池田慈を市議会へ



ここが違う!

代理人運動 3つのルール

② 議員報酬は まちづくり活動に

議員報酬、元をたどれば市民の税金。だから市民に還元。まちづくりに活かされ、総て公開。活動は話し合って決めます

① 代理人は、原則 2期8年でローテーション

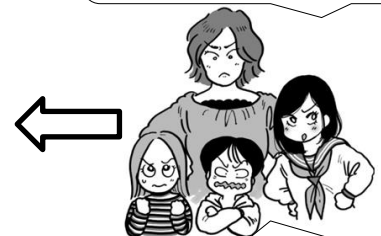
議員を職業化・特権化せず、市民政治を実践! だから、みんなの声が市政につながります。代理人の活動経験は次の代理人にバトンタッチ。

長くなると
 恐び寄ってくるしがらみ、馴れ合いを排除!

③ 選挙は手作り
 カンパとボランティアで

地盤・看板・カバンじゃない!
 クリーンで透明。
 市民による市民のための選挙活動実践!
 普通の市民が市政に暮らしの声を届けます。

みんなで
 わいわい!
 元気に
 賑やか!



利権政治や腐敗につながりやすい
 お金のかかる選挙は問題!